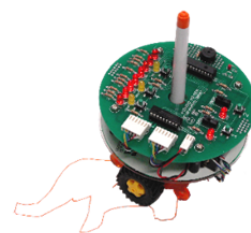


直感的な動作命令を持つロボットを用いたプログラミング入門  
- JSiSE 北海道支部企画 -

オーガナイザ：野口孝文，千田和範，稲守栄（釧路高専） 布施泉（北海道大学），他

私たちは，CD と組み込み用の小型コンピュータを組み合わせたロボットを開発し，小中学生を対象に工作教室を行ってきました．このロボットは，モータの台座に使われなくなった CD を再利用しているため，中央の穴を利用してペンをたてることができます．そしてロボットをプログラムによって動かすことで，いろいろな図形を描くことができます．ロボットの動作軌跡を記録できることから，プログラミングの工夫した点を結果として残すことができます．



さらに，ロボットを制御するプログラムを，直感的に分かりやすい命令構成にし，ロボット上の 8 つの LED 表示を見ながら数個の押しボタンスイッチの操作によって入力することができますようにしました．それによって本ロボットは，コンピュータの仕組みやセンサとアクチュエータを組み合わせたロボットの仕組みまでコンピュータ（PC）なしで学ぶことができるユニークな教材になりました．

本企画では，このロボットを紹介した後に，ロボットの組み立てとプログラムを入力して，絵を描く体験，およびお茶運びロボットを製作します．また，最後には本ロボットに関する感想等をお伺いし，今後の課題などを共有いたします．



各自が組み立てたロボットを使ってこれらの全過程を受講された方には，当該ロボットを差し上げます．奮ってご応募ください．

- 参加費 無料
- 定員 30 名（ロボット組み立て可能人数は 20 名まで※）
- 対象者 JSiSE 会員
- 事前申込 必要

※ロボットの組み立てを行うことのできる定員は 20 名です．下記問い合わせ先への申込順とさせていただきます．なお，当日に欠席がある場合には次点以降の方（20 名に達するまでの方）にご参加いただくことができます．また，20 名を超えたら，ロボットの組み立てを行うことはできませんが，完成したロボットをプログラムする体験を行うことは可能です．合計 30 名までを定員とさせていただきます．

【申込・お問い合わせ先】

(ifuse@iic.hokudai.ac.jp)